

市民ホール開館記念事業実行委員会について

1 「市民ホール開館記念事業実行委員会」設立について

令和3年(2021年)9月開館予定の市民ホールにおいて、鑑賞事業をはじめ、市民が喜び、市民の誇りとなる開館記念事業を実施するため「市民ホール開館記念事業実行委員会」を組織する。

2 実行委員会の構成について

小田原市、(一財)小田原市事業協会のほか、地域団体、有識者、公募市民により構成する。

3 スケジュール

令和元年度

時 期	活 動 内 容
10月	委員会設立
10月～随時	委員会開催(2回予定)、演目交渉

令和2年度

時 期	活 動 内 容
4月～	演目交渉
随時	委員会開催(3回予定)
夏頃～	演目決定
秋頃～	開館記念事業広報開始

令和3年度

時 期	活 動 内 容
随時	委員会開催(3回予定)
6月～	チケット販売開始
9月	市民ホール開館
9月～	開館記念事業実施

おだわら文化事業実行委員会負担金(歌舞伎公演)について

1 概要

鑑賞事業として歌舞伎の公演を実施しているが、平成30年7月に実施予定であった松竹大歌舞伎は、台風による荒天により中止となった。

このため、松竹株式会社から本市での歌舞伎公演の提案があり、次のとおり公演を開催する。

2 公演の内容について(予定)

- (1) 公演名 (仮称) 市川右團次の会
- (2) 日 程 令和2年3月24日(火)
- (3) 場 所 市民会館大ホール
- (4) 演 目 『羽衣』市川九團次、大谷廣松
『藤娘』中村児太郎
『連獅子』市川右團次、市川右近

3 公演の収支見込について

収入 10,300千円 (チケット売り上げ、市負担金他)
支出 10,300千円 (公演料、広告宣伝費他)

4 主催

おだわら文化事業実行委員会(小田原市、(一財)小田原市事業協会)

小田原駅東口図書館整備事業について

「小田原市図書施設・機能整備等基本方針」（平成 27 年 2 月策定）に基づき、「お城通り地区再開発事業広域交流施設（6 階）」に小田原市立小田原駅東口図書館の開館に向けた整備を行う。

1 内容

- (1) 業 務 名 小田原駅東口図書館内装工事設計施工業務委託
- (2) 業務内容 設計、内装工事、造作家具及び固定書架設置工事、館内放送設備工事、防災設備工事、防犯カメラ設置工事 等

2 予算額

委託料（内装工事設計施工） 222,067 千円 [継続費設定額] (単位：千円)

年度	業務内容	年 割 額	特 定 財 源			一 般 財 源
			国庫支出金	地 方 債	そ の 他	
元	設 計	29,370		27,500		1,870
2	内装工事等	192,697		180,600		12,097
計		222,067		208,100		13,967

3 スケジュール

令和元年度						令和2年度							
R1.10月	11月	12月	R2.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
内装協議・設計											検 建	開	開
											査 物	館	東
											期 完	準	口
											間 了	備	図
													書
													館
													館

4 内装工事の特徴

○利用者の利便性及び安全性に配慮

横長の特殊なフロア構造と限られた面積のため、利用者の利便性及び安全性に配慮した、免震機能のある書架や防災設備を配置するとともに、蔵書数を最大限確保する。

○小田原の魅力を発信

交流拠点となる小田原駅に隣接する図書館として、市民をはじめ、市外からの来訪者に対しても、小田原の魅力を発信する。

○子どもや子育て世代も気兼ねなく図書に触れられる空間を演出

併設する子育て支援センターと連携した施設運用を行うことにより、子どもや子育て世代も気兼ねなく図書に触れられる空間を演出する。

【参考】お城通り地区再開発事業広域交流施設6階レイアウト図（案）

（平成31年(2019年)3月厚生文教常任委員会資料）

所在地…小田原市栄町1丁目1番15号

面積 図書館部分 : 約 1,330㎡（うちおはなし広場：約48㎡）
 子育て支援センター部分：約 203㎡（うち授乳室：約5㎡）
 共有トイレ部分 : 約 16㎡

小田原駅東口図書館施設コンセプト

アクセスしやすい
 出会う図書館

次世代育成…次世代を育成し、まちづくりを担う人材を育てる

利用者拡大…通勤・通学者も含めた利用の拡大

まちの活性化…中心市街地のにぎわいの創出、交流人口の拡大

次 利 活

【多目的スペース】
 通常は閲覧・学習に利用。講演会、ワークショップ、展示会等の多様な使用を想定する。2分割できる。収納スペースを挟み、バックヤード側にも通じる。一般開架との仕切は強化ガラスにし可視性を高めるが、遮蔽も可能とする。



利

【予約本コーナー】
 予約した本を取り置きする。利用者がセルフで貸出処理をする。

【閉架書庫】
 収蔵可能冊数 約2万冊

次 利 活

【ホール】
 フロアへのアクセスはエレベーター(3基)及びエスカレーターによる。ガラスで見通しをよくする。ホール部分には、情報発信スペース等配置する。

おだぴよ子育て支援センター

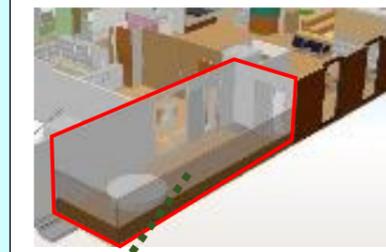
【全体】イメージ

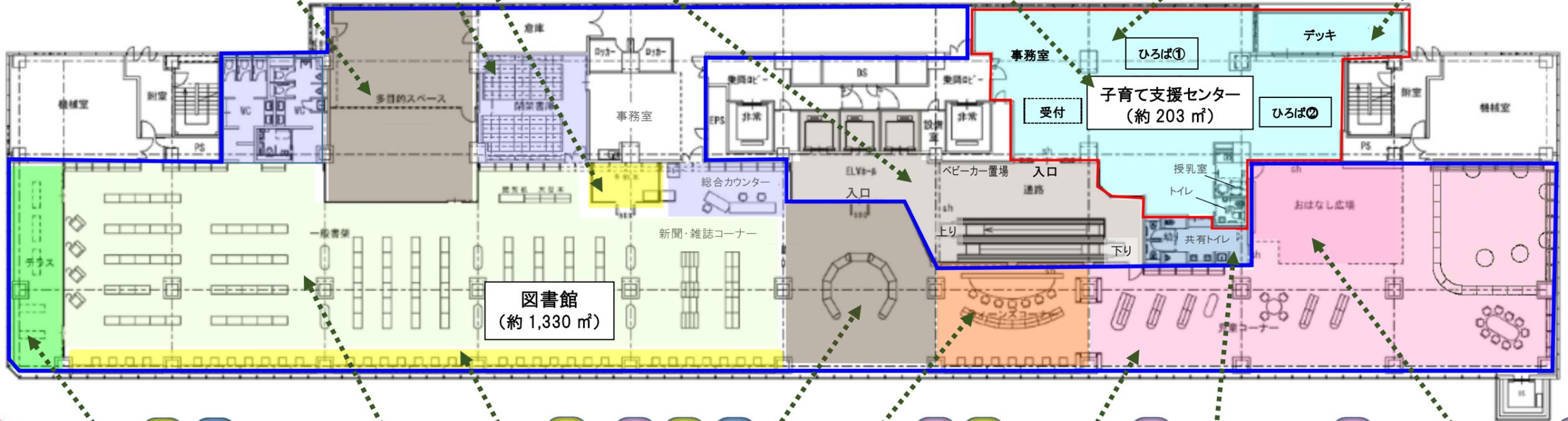


【ひろば】



【デッキ】イメージ





利 活

【テラス】
 イメージ



ガラスで囲われた飲食可能なエリア。小田原城を望む。自動販売機を設置する。

利

【一般書架】
 免振構造の書架を配置。(製品イメージ)



利

【カウンター席】
 イメージ



次 利 活

【エントランス】
 シンボル書架を設置し、地域関連図書を配架するとともに、図書の企画展示を始めとする多様な情報発信を行う。

次 利

【ティーンズコーナー】イメージ



次

【児童コーナー】
 児童書の他、子育て関連図書等も配架する。見通しをよくするとともに、移動式のカウンター等、柔軟な配置を可能とする。

次

【共有トイレ】イメージ



次

【おはなし広場】
 子育て支援センターとの行き来、可視性を考慮。靴を脱いで利用する。



小田原アリーナ サブアリーナ屋根改修工事について

1 事業概要

平成 30 年度から令和元年度にかけて行った施工方法及び既存の^{はり}梁等の構造補強を検討する基本設計及び実施設計を基に、屋根の改修工事を実施する。

2 工事内容

(1) 屋根改修

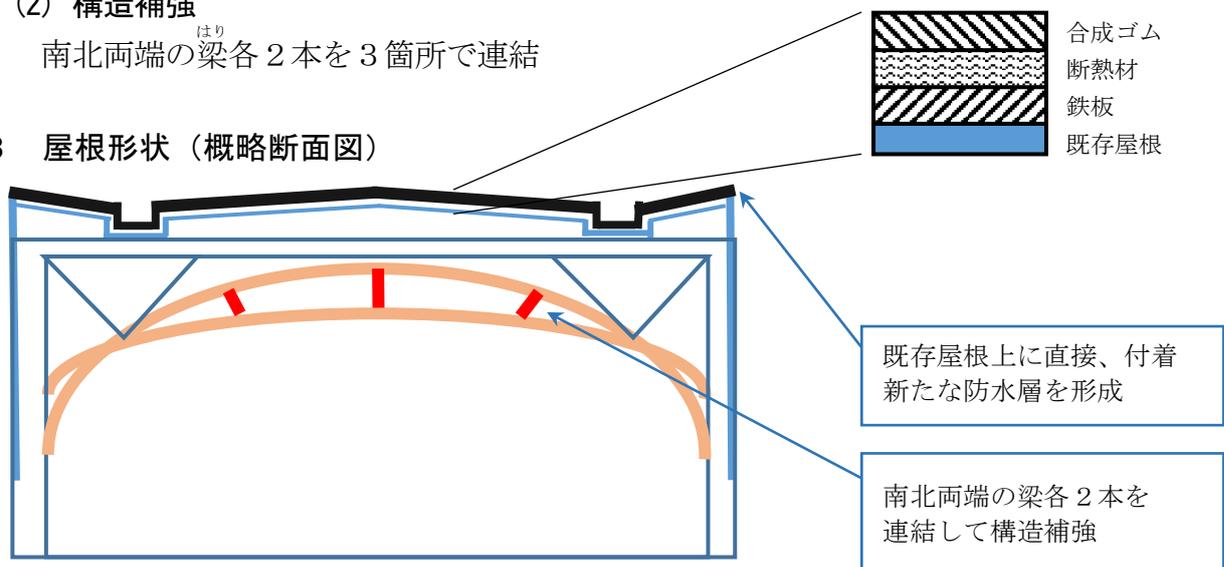
屋根・内樋・トップライト部：

カバー工法・合成ゴム防水仕上げ（屋根全体を一体化）

(2) 構造補強

南北両端の^{はり}梁各 2 本を 3 箇所で連結

3 屋根形状（概略断面図）



4 財源

スポーツ振興・教育環境改善基金

5 スケジュール

	平成 30 年度				令和元年度												
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
基本設計			■														
実施設計						■											
屋根改修工事											契約対応	■	工事				

参考：サブアリーナ照明改修工事スケジュール（予定） 令和元年度当初予算

工事期間	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
												■				

※11 月～3 月サブアリーナ閉場。屋根改修工事と照明改修工事は同時期施工

地域生活支援事業に係るアンケート調査について

1 目的

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく地域生活支援事業のうち、日常生活用具給付等事業、移動支援事業及び日中一時支援事業について、地域特性や利用者のニーズ等を把握するため、アンケート調査等を行う。

2 事業内容

(1) 実態把握調査（アンケート調査）の実施

サービス利用者、サービス提供事業者を対象に、次の情報を収集する。

ア 基礎的情報

地域の障がい者等のデータ収集・分析、地域生活支援事業の利用実態調査、事業所調査、地域資源調査

イ 利用者の満足度等調査

(2) 地域生活支援事業運営協議会による協議

ア 協議内容

事業実施の効果検証、より効果的な事業実施方法の検討など

イ 構成

地域障害者自立支援協議会(相談支援部会)構成員を中心に組織
障がい者団体 相談支援事業者 福祉・医療関係者団体
小田原市 箱根町 真鶴町 湯河原町

3 事業スケジュール等

令和元年（2019年）	9月	:	第1回運営協議会
	10月	:	アンケート調査実施
	11月	:	第2回運営協議会
	12月	:	国に中間報告
令和2年（2020年）	2月	:	第3回運営協議会
	3月	:	国に最終報告

4 予算内容

事業費 885千円（国 10/10）

小田原駅東口子育て支援施設整備事業について

現在、城山一丁目地内に開設している「おだぴよ子育て支援センター」を、「お城通り地区再開発事業広域交流施設（6階）」に移設するに当たり、内装等の必要な整備を行う。

1 内容

- (1) 業務名 内装工事設計施工業務委託
- (2) 業務内容 設計、内装・造作家具工事、防災設備設置、防犯カメラ設置

2 予算額

○委託料（内装工事設計施工）40,859千円〔継続費設定額〕（単位：千円）

年度	業務内容	年割額	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
元	設計	5,016		4,600		416
2	内装工事等	35,843		33,500		2,343
計		40,859		38,100		2,759

3 スケジュール

令和元年度						令和2年度							
R1.10月	11月	12月	R2.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
内装協議・設計											検 建 査 物 期 完 了	開 館 準 備	開 館
				内装工事									

4 内装工事の特徴

○利用者の利便性及び安全性に対する配慮

- ・子どもたちが楽しく遊べるよう、明るく広々とした空間を確保すると共に、利用目的に合わせて、空間を仕切ることができる。
- ・ベビーカー置場や床暖房の設置、安全で管理しやすい床素材の採用、受付から全体が見渡せる構造など、利用者が安全・安心して使用できる使い勝手の良い施設とする。

○小田原らしさの創出

- ・駅に往来する様々な電車を見て楽しめるちびっこデッキを設置する。
- ・サイン類や一部の家具に小田原産材を活用する。

○図書館との連携

- ・併設する図書館と行き来ができるようにしたり、エントランスや図書館側から子育て支援センターの中が見えるようにするなど、子育て世代以外の図書館利用者にも子育て支援事業に関心を持ってもらえるような空間を演出するとともに、図書館との連携事業を行いやすい空間を創出する。

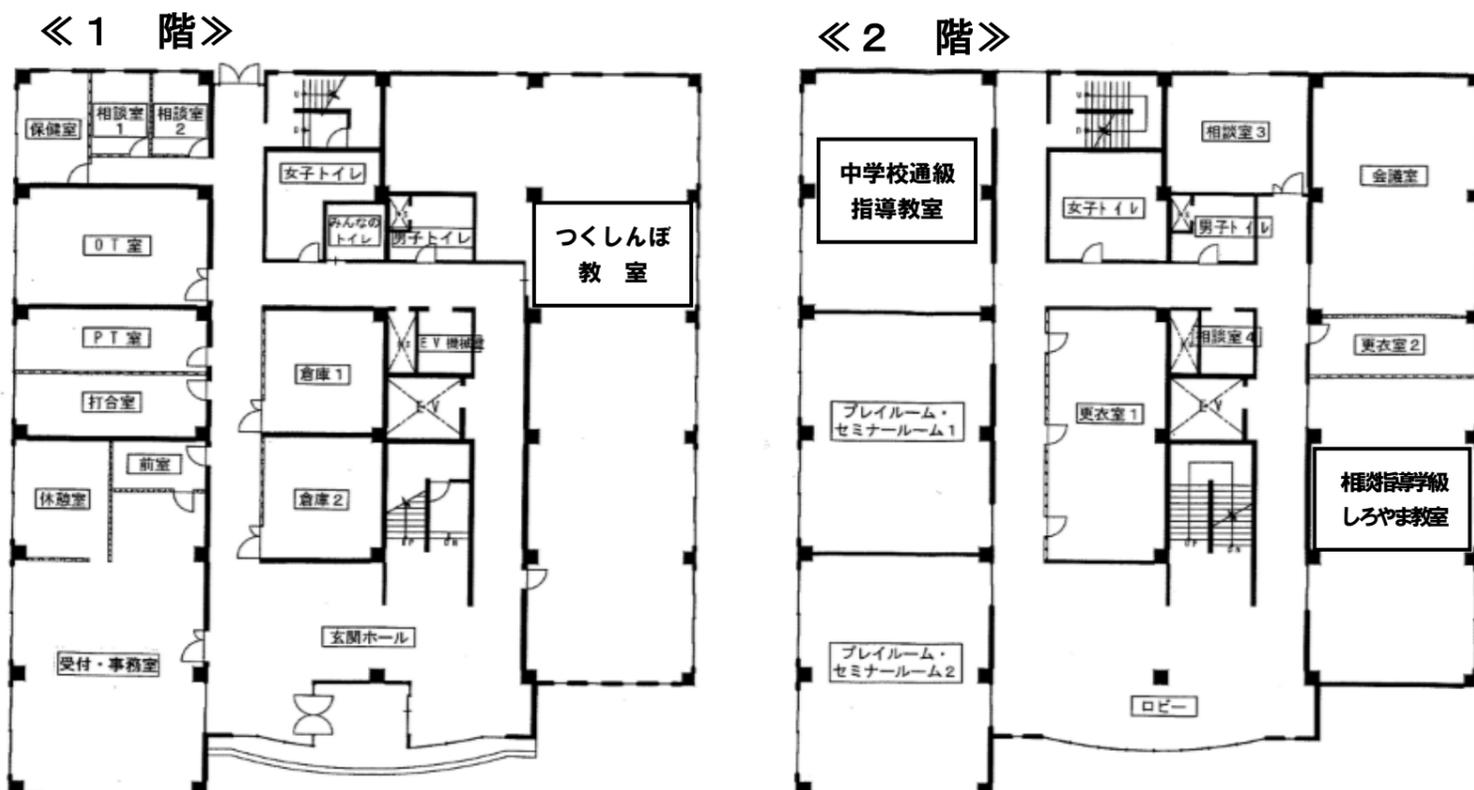
(仮称) 子ども教育支援センター整備事業について

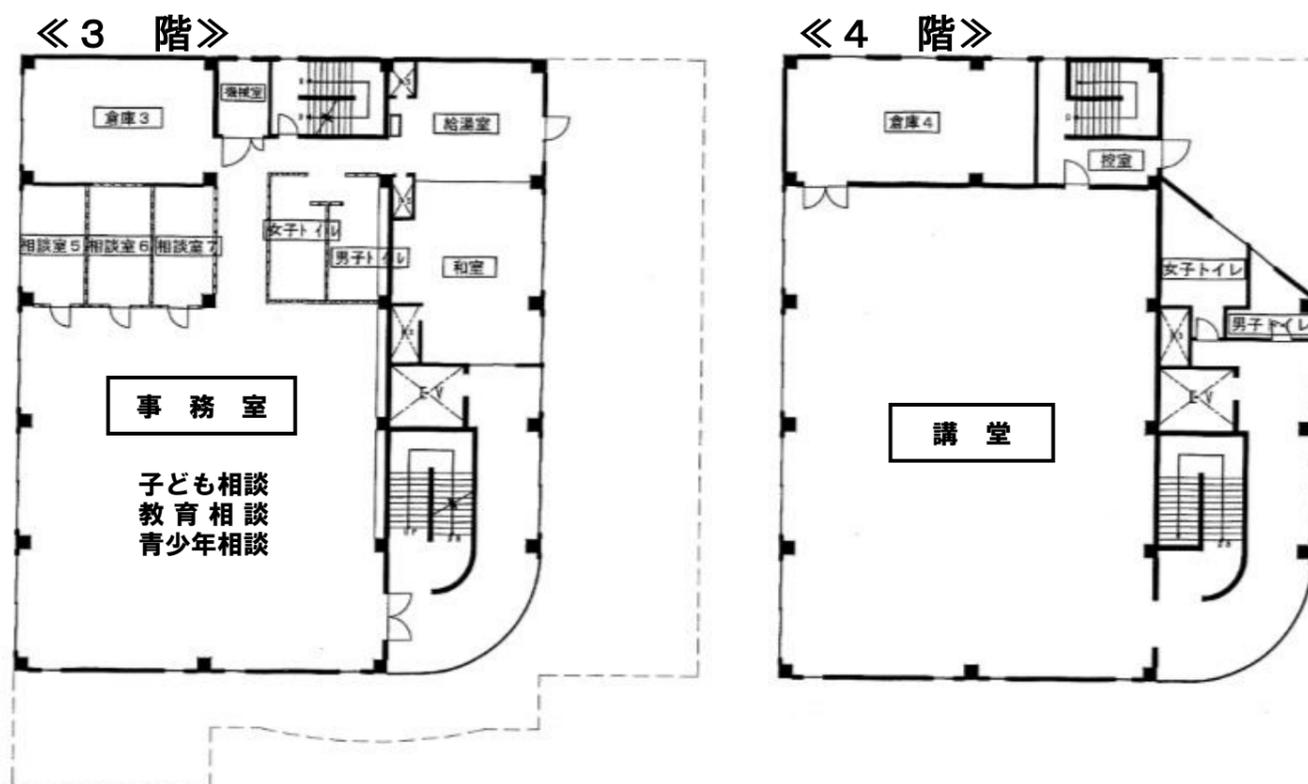
乳幼児期から青壮年期に至るまで、発達面を軸とした切れ目のない相談・支援体制の構築を目的とした(仮称)おだわら子ども教育支援センターの令和2年4月の開設に向け、必要な備品の購入等を行うとともに、近隣の民有地を借り上げ、施設利用者用駐車場として整備する。

1 予算額 (14,717 千円)

節	予算額	備考	
需用費 備品購入費	5,546 千円	1階【つくしんぼ教室等】	児童発達訓練用器具 児童用テーブル 等
		2階【相談指導学級等】	ロッカー 等
		3階【事務室】	事務用収納家具
		4階【講堂】	会議用テーブル イス
役務費	194 千円	電話回線利用料等	
使用料及び賃借料	1,236 千円	土地借上料等	
工事請負費	7,741 千円	駐車場整備等	

2 各階平面図





3 駐車場位置図



4 今後のスケジュール (予定)

令和元年 (2019年) 10月	建物工事着工
11月	駐車場整備工事着工
令和2年 (2020年) 1月	建物工事完了
3月	駐車場整備工事完了 備品等搬入
4月	開設

※当該施設に係る条例議案につきましては、令和2年3月市議会定例会に提出させていただく予定です。

民間保育所建設費補助金について

本補助金は、待機児童解消のための保育所の創設や老朽化に伴う大規模修繕など、民間保育所の施設整備、環境改善を促進し、児童福祉の向上に資することを目的としている。

この度、経年劣化等により不具合が生じている民間保育所の空調設備の更新を行うにあたり、その改修に要する費用の一部を補助する。

1 対象施設

- (1) 施設名 山王保育園
- (2) 施設所在地 小田原市東町一丁目30番30号
- (3) 設置運営主体 社会福祉法人 西さがみ福祉会
- (4) 施設規模等 鉄筋コンクリート造3階建
延床面積1,085.43㎡（平成14年建築）
- (5) 定員 100人（0歳9人/1歳15人/2歳16人/3歳20人/4歳20人/5歳20人）
- (6) 位置図



2 工事の概要

全館の空調設備の更新（既存設備撤去、既設管洗浄等含む）

3 スケジュール（予定）

令和元年（2019年）9月下旬 法人からの補助金申請・交付決定
 （2019年）10月 入札・施工業者決定（請負契約）・工事着工
 （2019年）12月 工事完了・設備稼働

4 改修工事費等及び財源

事業費	財源						
改修工事費等 18,330 千円	民間保育所建設費補助金 13,747 千円						
補助対象経費：改修工事費等 負担割合： 国 1 / 2 市 1 / 4 事業者 1 / 4	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">内訳</td> </tr> <tr> <td>国補助金（保育所等整備交付金）</td> <td>9,165 千円</td> </tr> <tr> <td>市負担金補助（民間保育所建設費補助金市負担分）</td> <td>4,582 千円</td> </tr> </table>	内訳		国補助金（保育所等整備交付金）	9,165 千円	市負担金補助（民間保育所建設費補助金市負担分）	4,582 千円
	内訳						
国補助金（保育所等整備交付金）	9,165 千円						
市負担金補助（民間保育所建設費補助金市負担分）	4,582 千円						
	事業者負担 4,583 千円						
合計 18,330 千円	合計 18,330 千円						